

# れい明



新南陽市和田公民館

☎0834-67-2069

…森と湖のグリーンシャワーの里…

## 故 津田恒美 選手

### 特集

# ありがとう そして さようなら…

#### 追悼のことば

謹んで故津田恒美君のご霊前に申しあげます。

あなたは、平成三年、突然襲った病魔のため、志半ばにして、あなたが熱い血を燃やした、あのプロのマウンドを去り、以来二年間、入院を繰り返しながら、壮絶な闘病生活を続けてこられました。私達も、寄るとさわると、ご容態はいかがかとご案じ申しあげ、今一度の社会復帰あわよくばプロ球界への復帰をひたすらお祈り申しあげてきました。

しかるに、七月二十日午後、あなたがご永眠されました悲しい知らせに接しました。茫然自失したのであります。野球で鍛えられたあの頑丈な体躯と負けじ魂と闘志あふれたお姿、また、ユニフォームに満ちたあの言動も、今はもう目のあたり接する術もないと思います。とどき人生の無常を痛感し、うたた寂寥の思いにたえません。

かえりみしますに、あなたは、新南陽和田の地に生を受け、豊かな大自然そしてご両親や地域の人たちの暖かい「愛」に育まれながら、明るく素朴な野球少年として、すくすくと成長され、昭和五十一年郷土の県立南陽工業高等学校へ入学されたのであります。

あなたの人生、あなたの才能は、ここで大きく花開きました。高校二年の夏、荒削りのエースとして初めて夏の高校野球県予選に出場したあなたは、もの見事に完全試合をやってのけ、毎試合、毎試合三振の山を築き相手チームをねじ伏せ、県内屈指の剛腕投手として、県下にその名を轟かせたのであります。翌年の春と夏、あなたは南陽工業の連続甲子園出場の

原動力となり新南陽市民はもとより、郷土の野球ファンを大いに湧かせ、私たちに大きな夢と希望を与えてくれました。

その後、あなたは、社会人野球「協和発酵」のエースとして活躍したのち、子供の頃からの夢であったプロ野球「広島東洋カープ」に入団し、持ち前の速球と氣迫湧れる投球で「新人王」そして「最優秀救援投手」など栄誉あるタイトルを獲得され、郷土の名声をいっしょに高めてくれたのであります。そんなあなたは、我が町の誇りでありシンボルでもありました。

「新南陽市は、広島東洋カープ津田投手の出身地」ということで、全国津々浦々多くの人びとに理解され、我が市民もあなたが我が町の出身であることを誇りどしていました。

そのあなたが、ある日突然病魔に襲われマウンドを去りました。志半ばにして野球生活を断念せざるを得なかったあなたの胸中はいかばかりであったでしょう。去る四月、あなたが市からいただいた有形無形のご功績に対して贈られたものであり、不幸にして病に倒れた、全市民のあなたに対する再起への熱い想いが込められていたのであります。

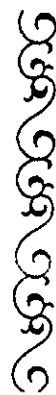
しかるに、あなたは忽然と逝かれ、わずか三十二年の生涯を閉じられました。私は今ほど人生のはかなさ、むなしさを痛感したことはありません。あなたとともに歩んだ津田恒美後援会も今日で幕を閉じることになります。しかしながら、あなたの生前の活躍とあなたの残された功績は不滅であり、郷土スポーツ史の一ページを飾るものと、後世に永く誇りがされるものであります。

そしてあなたの霊は、永久にこの地にとどまって、次代を担う子供たちのために、導きの星になることを信じて止みません。

津田恒美君、どうか安らかにお休み下さい。ここに心から「さようなら」の言葉をささげます。

平成五年七月二十二日

津田恒美後援会長 本田豊輔



#### 弔 辞

謹んで、故津田恒美選手のご霊前に弔辞を捧げ、深く哀悼の意を表します。

七月二十日、あなたは、尊い生涯を終えられ陽光降り注ぐ天空に旅立たれました。ご家族の手厚い看護の限り、そして何よりも、あなた自身の全力を尽くした闘いにもかかわらず、突然こうしてお別れしなければならぬことは、痛恨の極み無念というほかありません。平成三年四月、入院されたとの報に接し機会あるごとに様子を、お伺いいたしておりましたが、病と闘いながらも本人は「もう一度投げますよ」と話しておられます、とお聞きし、一日も早いご回復と、再びその勇姿をマウンドに見ることを、期待いたしておりました。だけに誠に残念でなりません。三十二年の生涯は、余りにも短かすぎ、人生の無常を嘆かざるを得ませんが、これまでのあなたの活躍は誰もが認めるところであり、我が新南陽市の発展にも大きな功績を残されました。思いおこせば、昭和五十三年山口県立南陽工業高等学校のエースとして、チ

今月の句 白木権弔ふ若き投手の死 谷口 文山 さん

今月の句 梅雨茜喪に盡したるものを焼く 藤本 静枝 さん

